

## 豊国 孝教授略歴

- 1935 (昭10) 年11月13日 室蘭市に生まれる。
- 1958 (昭33) 年 3 月 北海道大学文学部英米文学科卒業
- 同年 (昭33) 年 4 月 旭川農業高等学校教諭
- 1962 (昭37) 年 7 月 旭川工業高等専門学校講師
- 1967 (昭42) 年11月 室蘭工業大学講師
- 1970 (昭45) 年 2 月 同大学助教授
- 1979 (昭54) 年10月 小樽商科大学商学部助教授
- 1981 (昭56) 年10月 同大学教授
- 1991 (平 3) 年10月 同大学言語センター教授
- 1999 (平11) 年 3 月 停年退職
- 同年 (平11) 年 4 月 札幌大学外国語学部教授  
小樽商科大学名誉教授
- 2006 (平18) 年 3 月 札幌大学退職

## 学会活動

前日本ロレンス協会評議員

前日本英文学会北海道支部評議員

## 研究業績

### (著書)

『D.H. ロレンスの小説——シンボル、神話、時間』共同文化社 2001, 3.

### (論文)

- 1 『月と六ペンス』—— Strickland の世界  
日本英文学会北海道支部『北海道英語英文学』XI 1966, 5.
- 2 『お菓子とビール』—— 仮象と真実  
旭川高専『研究報文』4号 1967, 3.
- 3 *Of Human Bondage* —— Maugham and His Sense of Liberation  
日本英文学会北海道支部『北海道英語英文学』XIII 1968, 6.
- 4 Maugham と常識  
室蘭工業大学『研究報告』6巻2号 1968, 7.
- 5 *Women in Love* —— A Study of the Man-Woman Relationship  
日本英文学会北海道支部『北海道英語英文学』XVI 1971, 6.
- 6 *Women in Love* —— A Study of Three Relationships  
室蘭工業大学『研究報告』7巻2号 1971, 9.
- 7 D.H. Lawrence's *The Ladybird* —— A Modern Myth  
日本英文学会北海道支部『北海道英語英文学』XVII 1972, 6.
- 8 D.H. Lawrence's *The Fox* —— The Triumph of the Man's World  
室蘭工業大学『研究報告』7巻3号 1972, 9.
- 9 *The Trespasser* における神話的要素について —— D. H. Lawrence の神話

の世界

室蘭工業大学『研究報告』8巻1号 1973, 10.

- 10 A Modern Man Obsessed by Time, A Note on "The Man Who Loved Islands"  
*D.H. Lawrence Review* 7-1 1974, Spring.
- 11 『処女とジプシー』——母親の没落  
日本英文学会北海道支部『北海道英語英文学』XX 1975, 6.
- 12 『息子と恋人』について——キリスト教的世界からの解放  
室蘭工業大学『研究報告』9巻2号 1977, 12.
- 13 Time in *The Rainbow*  
日本英文学会北海道支部『北海道英語英文学』XXIII 1978, 6.
- 14 *Women in Love* Reconsidered — The Sacred and the Profane  
日本英文学会北海道支部『北海道英語英文学』XXIV 1979, 6.
- 15 『白孔雀』覚え書——ディオニソス的世界の没落  
室蘭工業大学『研究報告』10巻1号 1980, 1.
- 16 『英国よ、わが英国よ』試論——エロスとアガペ  
小樽商科大学『人文研究』第60輯 1980, 7.
- 17 A Study of *Aaron's Rod* — Its Symbolic Meaning  
小樽商科大学『人文研究』第62輯 1981, 12.
- 18 D.H. Lawrence's World of Nature in *Kangaroo*  
小樽商科大学『人文研究』第64輯 1982, 10.
- 19 *The Plumed Serpent* 試論——エロスと自然宗教  
小樽商科大学『人文研究』第66輯 1983, 8.
- 20 D.H. Lawrence's *The Lost Girl* — A Myth of Descent  
小樽商科大学『人文研究』第68輯 1984, 8.
- 21 The Trees and Flowers in *Lady Chatterley's Lover*  
小樽商科大学『人文研究』第71輯 1986, 3.
- 22 『逃げた雄鶏』試論——太陽のイメージ

- 小樽商科大学『人文研究』第72輯 1986, 9.
- 23 「大尉の人形」とオカルティズム  
小樽商科大学『人文研究』第74輯 1987, 8.
- 24 D.H. Lawrence's "The Woman Who Rode Away"—The Woman  
Who Died and Revived  
小樽商科大学『人文研究』第76輯 1988, 8.
- 25 A Study of *St. Mawr* — From Culture to Nature  
小樽商科大学『人文研究』第80輯 1990, 8.
- 26 『プロシア士官』と超時間的シーン  
小樽商科大学『人文研究』第83輯 1992, 3.
- 27 D.H. ロレンスの小説と時間  
小樽商科大学『人文研究』第91輯 1996, 3.
- 28 A Study of "The Blind Man"—Darkness, Touch, and Myth  
小樽商科大学『人文研究』第95輯 1998, 3.
- 29 『恋する女たち』— 聖なるものを求めて  
札幌大学外国語学部『文化と言語』第53号 2000, 10.
- 30 D.H. ロレンス「木馬の勝ち馬」— オカルティズム  
札幌大学外国語学部『文化と言語』第58号 2003, 3.
- 31 D.H. ロレンス "The Lovely Lady" 覚書き  
札幌大学外国語学部『文化と言語』第61号 2004, 10.

(書評等)

- 1 花と英文学  
小樽商科大学言語センター *Language Studies* 創刊号 1993, 3.
- 2 松平勝『生きぬいた男— D.H. ロレンス作品論』  
日本ロレンス協会『D.H. ロレンス研究』8号 1998, 3.
- 3 小樽商大とロレンスと私  
小樽商科大学『人文研究』第99輯 2000, 3.